

東日本区の取り組み 会員増強事業について

東日本区 会員増強事業主任 小倉 恵一

1. 東日本区の現況

平成 22 年 7 月 1 日現在 = 66 クラブ、1186 名。

前年比 1 クラブ増・45 名増ですが、仮に全く新しい沖縄クラブ(チャーター107名)を除くと62名の純減 退会者数は95名以上! 各クラブのリテンション(会員維持)が喫緊の課題。

クラブの活力維持の為には新入会員・特に若い会員の獲得も急務!

2. 今年度の会員増強事業方針

『会員増強の原点は、楽しいクラブ作りから!』

新入会員増加と退会減少に繋がる、更なる「楽しいクラブ作り」を各クラブで具体的に考え、各クラブで工夫し実行して頂けるキッカケ作りの年度とする。

3. 具体的な提案 = 今年度は各クラブにおいて、各クラブで実施して頂く提案 3 つ =

(1) **クラブ シンキング ディ シンキングゲーム活用**

自分のクラブの現状をメンバー一人一人がどう思っているのか知る(見直す)機会を例会等の中で1回設けて頂きたい。

楽しいクラブ作りの種 どう育てるかがポイント!

(2) **インビテーション(招待・勧誘)キャンペーン インビテーション フラッグ活用**

メンバー一人一人の地道な広報活動の一環として、例会等に1人が5人を招待することを目標とする 表彰対象! 実施期間:平成22年10月~平成23年3月
友人を例会等に招待する おもてなしの心が芽生え 楽しいクラブ作り。

* 例年の入会等ポイントも継続(要件等に修正あり)

ポイント等の集計に各クラブで必要な **ポイント集計表**、**参加者記録表**、及び東日本区への報告書 **個人・クラブ申告書**の統一書式を、各クラブ会長宛に配布してありますので、活用してください。

(3) **ワイズのPRキャンペーン ワイズシールを活用**

ワイズの知名度アップをめざして、東西日本区で同時に実施!

シールはクラブ単位で希望者に無料で配布。

* 詳細は部のEMC主査にお尋ね下さい。